

# 荒ぶる ゆりかご

## —3.11の惨事への詩的な応答—

3.11の惨事を詠った詩人たちが集い、詩の朗読会を開催します。

### 登壇する詩人たち

新井高子  
アングルス、ジェフリー  
大崎清夏  
白石かずこ  
高橋睦郎  
田中庸介  
谷川俊太郎  
田原  
平田俊子  
水田宗子  
(50音順)

### —開催日時—

2016年3月11日(金) 14時30分～18時00分  
(14時開場)

### —会場—

学校法人城西大学  
東京紀尾井町キャンパス1号棟地下ホール  
〒102-0094 東京都千代田区平河町 3-26

### —参加方法—

josai50@jiu.ac.jp までメールにてお申し込みください。  
メールには、お名前・電話番号を必ず明記してください。  
参加費無料。イベントは日本語で行います。  
席に限りがありますので、事前の申込みをお願いいたします。

### —お問い合わせ—

tel. 03-6238-1313  
mail. josai50@jiu.ac.jp





# 荒ぶるゆりかご

## —3.11 の惨事への詩的な応答—

3.11 の惨事を詠った詩人たちが集い、詩の朗読会を開催します。

### —タイムスケジュール—

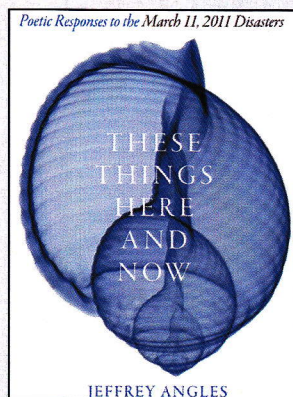
|               |                                          |
|---------------|------------------------------------------|
| 14:30 ~ 14:40 | オープニング                                   |
| 14:40 ~ 15:00 | ジェフリー・アングルス氏による基調講演（14 時 46 分から 6 分間の黙祷） |
| 15:00 ~ 16:00 | 座談会                                      |
| 16:00 ~ 16:15 | 小憩                                       |
| 16:15 ~ 18:00 | 朗読会                                      |

2011 年 3 月 11 日、午後 2 時 46 分。日本だけではなく世界中の人びとも震撼させたあの出来事から 5 年。私たちが経験した惨事についての反省と記憶の時間を、詩人たちと共有します。この出来事後、日本では核エネルギー施設の安全性や、惨事を引き起こす潜在的可能性に対する批評の言説空間が拓かれました。

この集いでは、惨事について書かれた彼／彼女らの詩の朗読、議論を通して、現在進行中の批評課題を発展継承し、会場にいられた皆さんと共に、あの日の出来事を「記憶」していきたいと思ひます。ぜひ、皆さまのご参加をお待ちしております。参加をご希望の方は、表面記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

## —These Things Here and Now: Poetic Responses to the March 11, 2011 Disasters 刊行—

また、この集いは *These Things Here and Now: Poetic Responses to the March 11, 2011 Disasters* の刊行も同時に記念しています。この書籍は、3.11 の惨事について詠われた詩—今回登壇する詩人たちがそれぞれ発表したものです—を英語に翻訳し、一冊にまとめたものです。その翻訳者で詩人のジェフリー・アングルス氏も登壇します。



### *These Things Here and Now: Poetic Responses to the March 11, 2011 Disasters*

How to Write Poetry in a Broken Language  
Poems

Wagō Ryōichi (1968-)  
Pebbles of Poetry: Part 1 (March 16, 2011)  
Pebbles of Poetry: Part 10 (April 1, 2011)  
Hirata Toshiko (1955-)  
Do Not Tremble  
Please  
Passing through Shibuya  
Cold Spring  
Takahashi Mutsuo (1937-)  
These Things Here and Now  
Since Then  
Lovers in a Time of Nuclear Power  
The Moment  
On Darkness  
Itō Hiromi (1955-)  
Cooking, Writing Poetry  
Arai Takako (1966-)  
Half a Pair of Shoes  
Galapagos  
Lots and Lots

Sasaki Mikirō (1947- )  
Requiem  
Tomorrow  
Greetings in the Wind  
Until the Train Suddenly Stops  
Yoshimasu Gōzō (1939- )  
at the sides (côtés) of poetry  
Tanaka Yōsuke (1969- )  
The Potato Field Where I Shout  
The Mustard Pot  
Suga Keijirō (1958- )  
From "The Waves of Absence"  
Mizuta Noriko (1937- )  
Sea of Blue-Green Waterweed  
Tian Yuan (1965- )  
The Wanderer  
Heaven Is  
Tsunami  
Face of the Sea  
Jeffrey Angles (1971- )  
Thoughts Before a Blackout  
Return After Earthquake

Ōsaki Sayaka (1982- )  
Noisy Animal  
Tanikawa Shuntarō (1931- )  
Shiva  
Into the Distance  
Back and Forth  
The Candles Have Been Lit  
Words  
Acknowledgements  
References

ISBN978-4-907630-54-6